



「Cheer's GEM」チアパフォーマンスショーに出演 チアダンスで盛り上げる

9月15日、プロサッカーリーグJ2に所属する鹿児島ユナイテッドFCのホーム戦で、本町のチアダンススポーツ少年団「Cheer's GEM」のメンバーが、ハーフタイムチアパフォーマンスショーに出演し、見事なチアダンスを披露しました。

この日は、隣県のロアッソ熊本との対決。長島スペシャルマッチと称して、特産品の焼酎のほか「さつま島美人」の紙パックを利用したハリセンなどを配布。同チームのパフォーマンスの勢いそのままに、会場の応援も盛り上がりをみせました。



鉦踊り着付け教室 伝統芸能の着付けを継承

9月10日、川床中学校（西元ひとみ校長・46人）の体育館で、鉦踊り衣装の着付け教室が開かれました。踊りは、例年同校の体育大会で1年生が行う伝統行事です。

この日、1年の生徒とその保護者約30人が参加。川床鉦踊り保存会（石原涼会長）の5人が講師を務める中、手ぬぐいの巻き方やタスキの着付け方法を学びました。保護者らは、着付けを覚えるため、講師の手本を動画で撮影するなど、真剣に受講していました。

田中颯斗さんと一緒に参加した父親の誠さんは「左巻きの帯巻きが難しい。本番までにはできるようにしたい」と話しました。



第13回軽トラ市 PVで盛り上がる夜市

9月22日、日本マンダリンセンターで町商工会主催の第13回軽トラ市が開催されました。

今回は、初となる夜市を開催し、午後7時から館内で、鹿児島ユナイテッドFC対栃木SC戦を観戦するパブリックビューイング（PV）が催され、町内外からサポーターや夜市の参加者約70人の熱い応援で盛り上がりを見せました。

応援に駆け付けた同FCの徳重剛代表（写真右）は「メインスポンサーの地元で初のPVができて嬉しい。サッカーを通じて長島町を盛り上げていきたい」と話しました。



町内各地で十五夜祭り 十五夜の相撲で熱戦

9月17日、町内の各集落で十五夜祭りが行われました。子どもたちがお菓子をもらうため、各家庭を訪れ「ありがとうございませう」の声で町中に響き渡りました。

午後6時過ぎ、山自治公民館の広場には、集落の子どもから大人まで約50人が集まりました。餅つきや綱引き、相撲を行い、思い思いの十五夜を楽しみました。

チビツ子相撲で、約3分間にも及ぶ熱戦を繰り広げた永岡和空君（写真右・鷹巣小3年）は「本気でがんばって勝ったのでうれしかった」と声を弾ませました。